

報 廣 しばた



先人から受け継がれてきた
素晴らしい景観を、
みんなで守り育て、
笑顔が輝く、元気まちを
つくっていきます

子どもたちが「杉」を植樹

12月8日、入間田字幡条地内の町有林約9,100平方メートルで、「森林育成事業植樹祭」が行われました。この植樹祭は、100パーセント地元材を使用して船岡城址公園に建設を進めている柴田町観光物産交流館のため伐採した跡地に、杉の苗木を植樹したものです。当日は、柴田小学校3・4年生の児童や関係者など約30人が1本1本丁寧に植樹を行い、緑豊かな森が育つことを願いました。



柴田町長
澁口 茂

新年のあいさつ

笑顔輝く

元気なまちに!!

新年あけましておめでと
うございます。

皆さま、お元気で新年を
迎えられたこととお喜び申
し上げます。

昨年は、龍馬伝や坂の上
の雲といった歴史の転換点
の中で、新しい日本を築こ
うとした主人公たちのテレ
ビドラマが話題となりました。

これは、政権交替による
新たな時代の幕明けへの期
待と、一方で、なかなか現
実の政治や社会が変わらな
いことへの反動の現れでは
ないかと思っています。

明治維新や戦後改革に次
ぐ第三の転換点といわれる

大変革の時代を迎えて、今
こそ私たちが目指すべき国
のかたちや、社会のあり方
を明らかにしていく必要が
あるのではないかと思いま
す。

改めて、昨年を振り返れ
ば、デフレや円高による厳
しい経済環境が続き、混迷
した政治に翻弄された一年
でした。そうした中であつ
ても、この柴田町は、みん
なの力で財政危機を乗り越
え、「住民自治によるまちづ
くり基本条例」に基づくま
ちづくりが進展し、勢いが
出てきたのではないかと
思っています。

現在、船岡中学校体育館

や観光物産交流館の建設も
順調で、四日市場1号線や
富沢16号線、松ヶ越4号線
などの工事も決まりました。

今年の2月には、二本杉
町営住宅2号棟8階建ての
新築工事にも着手する予定
です。

今年、未来に羽ばたく
ための道しるべとなる第5
次総合計画がいよいよス
タートします。

総合計画では、「自然との
共生」「交流と連携」「ふる
さとへの回帰」といった、
大きな潮目の変化をとらえ、
美しい自然の中で文化と産
業が融合したコンパクトな
創造都市を目指すことにし
ております。

計画の実現に向けて、今

回、特に三つの重点プロ
ジェクトを想定しました。

美しいまち 創造プロジェクト

私たちは、個々に経済的
な豊かさは手に入れたもの
の、まち全体としては、街
路や公園、住宅街などが雑
然とした中で暮らしていま
す。

本当の豊かさを手に入れ
るには、ヨーロッパのよう
な花と緑に囲まれた美しい
街並を整備し、誰もが歩い
て楽しくなるような、にぎ
わいのあるまちを形づくつ
ていかなければなりません。
船岡城址公園と太陽の村
の再整備、やすらぎのある
公園や桜連絡歩道橋の整備

計画の実現に向けて、今

を行うとともに、オーブン
ガーデンによる美しい庭め
ぐりなどを通じて、「花のま
ち柴田」の魅力度を高めて
まいります。

食と農による 地域づくりプロジェクト

柴田町には、長年農業に
携わってこられた方々に
よって、守り受け継がれて
きた素晴らしい農村の風景
や伝統文化、郷土料理、季
節の行事があります。今後、
元気をなくした地域の活路
を開いていくには、こうし
た埋もれてしまった宝物を
掘り起こし、光を当てて、
地域の活性化に結びつけて
いくことが重要です。

豊かな自然や多様な生物、

農村の暮らしに触れ、郷土料理を味わいながら、ふるさとを巡るエコツーリズムを推進し、都市と農村との交流を活発にしていきます。まず手始めに、さまざまな風景に出会える里山ハイキングコースやウォーキングトレイルの整備、地域食材を使った農村レストランや産地直売所の開設を支援してまいります。

タウンセールス 推進プロジェクト

停滞期を脱した柴田町が、未来に向かって羽ばたくためには、美しい景観、おいしい食べ物、特産品や人情あふれるおもてなしなどを地域丸ごとブランド化し、全国に情報発信していく、タウンセールスに取り組む必要があります。

これまでの観光ポスター、パンフレット、ガイドブックによる情報発信にとどまらず、戦略的な広報宣伝活動を展開し、国内外からの

集客力を高めてまいります。新たに、キャッチコピーやロゴマーク、マスコットキャラクターなどを製作し、それらを活用したプロモーション活動（販売促進活動）を、行政・住民・民間企業や団体と一体となって展開してまいります。

暮らしを支える 基盤などの整備

こうした成長発展プロジェクトを、心置きなく展開していくためには、その礎となる快適な生活環境や安全安心ネットがしっかりと構築されていなければなりません。

今後、コンパクトなまちづくりや産業振興に欠かせない道路網の整備、潤いのある公園の整備、冠水対策などを加速させてまいります。

次に、安全で安心なまちにしていくために、子どもたちの学びの場や育ちの場の整備を進めてまいります。

槻木中学校の新築、槻木小学校や槻木・西船迫保育所の大規模改修、船岡小学校のトイレの洋式化や柴田小学校のグラウンド改修を行うほか、随時、暖房機器の交換やエアコンの設置を行うってまいります。

また、健康づくりを強力に進めるために、新たに子宮頸がん予防ワクチンや小児用肺炎球菌ワクチン、ヒブワクチンの無料接種を行います。

さらに、5月頃には民間の施設ですが、特別養護老人ホームもオープンするほか、みやぎ県南中核病院において、地域救命救急センターや腫瘍センターの建設がいよいよ始まるなど、安心なまちづくりをさらに広げてまいります。

誰もが幸せを 感じられるまちに

バブル崩壊後、なかなか日本が復活する兆しが見えてきません。それどころか、

家族や地域、職場における人と人とのきずながバラバラとなり、「無縁社会」が深い影を落しています。

人口減少時代や超高齢化社会を迎え、どのような社会を築いていけば誰もが幸せに暮らせるようになるのか、今こそ一人一人が自分のこととして、しっかりと考えなければなりません。

私は、「無縁社会」を「好縁社会」に変えていくためには、競争主義や経済効率一辺倒の考え方を改め、自然の中で人と人とが支え合い、ゆつくりと生きるロー

カルな生き方を大事にするべきだと思います。

相手を思いやる協力社会を築いていくことが、持続的な経済発展や一人一人の幸せにつながっていくと考えています。

誰もが幸せを感じられるような創造性豊かな柴田町をみんなで作っていきましょう。

そして、平成23年こそ、希望にあふれた明るい年にしていきたいです。

今年もどうぞよろしくお願いたします。

今年、完成および新規に 着手する主な事業

(1) 完成する主なもの

- ①船岡中学校校体育館（平成23年3月完成）
- ②観光物産交流館および展望デッキ（平成23年3月完成）
- ③特別養護老人ホーム【民間】（平成23年5月オープン予定）

(2) 新規に着手する主なもの

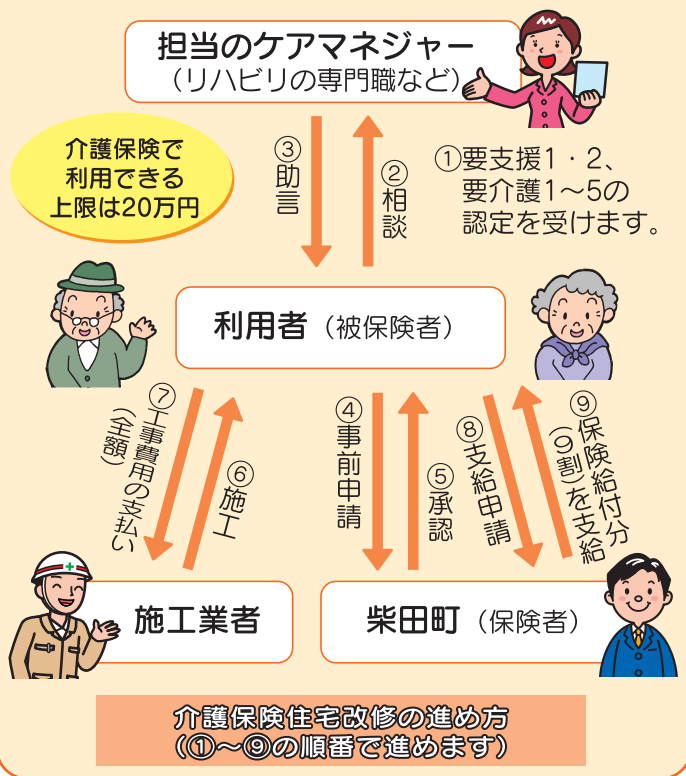
- ①二本杉町営住宅2号棟8階建て新築（平成22年～平成24年）
- ②槻木中学校新築（平成22年～平成25年）
- ③槻木小学校大規模改修（平成22年～平成23年）
- ④船岡小学校トイレの洋式化（平成23年）
- ⑤柴田小学校グラウンドの改修（平成23年）
- ⑥槻木保育所・西船迫保育所の大規模改修（平成23年）
- ⑦富沢16号線建設（平成22年～平成27年）
- ⑧松ヶ越4号線改良（平成22年～平成23年）
- ⑨子宮頸がん予防ワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、ヒブワクチン無料接種（平成23年～）
- ⑩デマンド型タクシーの導入（平成23年予定）

知っておこう

介護保険住宅改修費支給制度

「いつまでも住み慣れたわが家で暮らしたい」というのは、多くの方の願いです。しかし、高齢になり身体機能が低下するなど介護が必要な状態になると、今住んでいる住宅で安全で快適に生活することが難しくなる場合があります。上手に介護保険住宅改修費支給制度を利用して、住みよい住環境整備をしましょう。

介護保険で住宅改修をする前に ケアマネジャーにご相談ください



対象となる方

介護保険の要支援1・2または要介護1～5の認定を受けている方が対象となります。

住宅改修費の支給

対象となる住宅改修をした場合、20万円の改修費を上限とし、要した費用の9割を介護保険から支給します(1割は自己負担となります)

す。また、20万円を超えた部分は全額自己負担となります。

対象となる住宅改修

- ①手すりの取り付け
- ②段差の解消
- ③床または通路面の材料の変更
- ④引き戸などへの扉の取り替え
- ⑤洋式便器などへの便器の取り替え
- ⑥その他①～⑤の住宅改修に付帯

事前申請が必要です

介護保険から住宅改修費の支給を受けるには、町へ事前確認申請書の提出が必要です。事前確認申請書の提出をせずに住宅改修を行った場合は支給を受けられません。

事前確認申請書の作成については、担当のケアマネジャーにご相談ください。

改修は慎重に

改修計画は慎重に進めましょう

本当に今すぐ住宅改修が必要ですか？

福祉用具を利用したりすることで、住宅改修をしないで済む場合もあります。家族や担当のケアマネジャーともう一度検討してみましょう。



改修する前に、動作や取り付け位置を確認しましょう

トイレの改修例

排泄は、できる限り人の手を借りずに、自分の力で行いたいという動作の一つです。
一口に「トイレに手すり」と言っ

ても、排泄という動作は複雑な動作の組み合わせです。
利用する方の体の動きや体格に合わせて、手すりの種類や取り付ける位置も大きく変わってくる上に、ほかの家族の使い勝手も考えなければなりません。
ケアマネジャーを通して、リハビリの専門職に相談してもらうのが良いでしょう。



トイレを改修するときのチェックポイント

- ◎ トイレまで自分で歩くことができますか。
- ◎ 杖や歩行器、車いすを使いますか。
- ◎ ドアの開閉に不便はありませんか。
- ◎ トイレの中で体の向きを変えることができますか。
- ◎ ズボンの上げ下げはどんな風に行いますか。
- ◎ お尻を拭くことはできますか。
- ◎ 介助者が必要ですか。
- ◎ 座ったり、立ち上がったたりする動作はどのように行いますか。

本人の動作を確認し、どこをどのように改修するか検討する必要があります。



担当のケアマネジャーやリハビリの専門職の方に相談することをお勧めします。



住宅改修 Q&A

Q1 家を新築や増築した場合でも介護保険は利用できますか？

原則として、現在住んでいる住宅の改修を対象とします。そのため、住宅の新築や新たに部屋をつくるといった増築は対象となりません。

Q2 一時的に身を寄せている住宅の改修はできますか？

介護保険被保険者証に記載されている住所地の住宅が支給対象となります。そのため、介護保険被保険者証に記載されていない住所地で、一時的に居住するための住宅改修は対象となりません。

Q3 入院・入所中でも住宅改修費の申請はできますか？

入院中・施設へ入所中の方は、原則として住宅改修費の支給は受けられません。
入院や入所中で退院・退所の見込みがある場合は、事前確認申請の承認後に改修工事を着工することは可能ですが、退院・退所をしなかった場合は住宅改修費の支給は受けられません。

住宅改修についてご相談ください

事前に町の担当窓口や担当のケアマネジャー地域包括支援センターなどに相談しましょう！



介護保険住宅改修の相談・申請は柴田町役場福祉課が窓口です。

問 福祉課長寿介護班 ☎55-2159

柴田町地域包括支援センターでは、高齢者の方の悩みや相談を承ります。

問 柴田町地域包括支援センター ☎86-3340



平成23年10月スタート予定

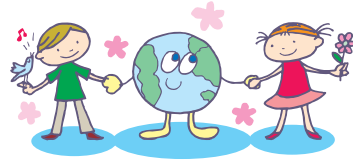
家庭ごみ有料化(案)に係る パブリックコメントを募集しています



仙南2市7町と仙南地域広域行政事務組合では、平成23年10月からの実施に向けて検討しておりました「家庭ごみ有料化」(可燃ごみ・不燃ごみ)に向けた実施計画の素案がまとまりました。今後の制度実施に向けての参考にさせていただくため、広く仙南地域住民の皆さまから素案に対してのご意見を募集いたします。

- ▶ 閲覧期間および意見の募集期限 / 1月14日(金)
- ▶ 意見などを提出できる方 / 仙南2市7町に在住・勤務・在学する方、仙南地域に事務所または事業所を有する個人および法人などの団体
- ▶ 閲覧場所 / 仙南地域広域行政事務組合のホームページ (<http://www.az9.or.jp/gyoumu/index.html>) に掲載するほか、次の場所で資料の閲覧ができます。
仙南地域広域行政事務組合業務課、白石市、角田市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町の各衛生担当課の窓口
※柴田町では、町民環境課、槻木事務所、槻木生涯学習センター、船岡生涯学習センター、船迫生涯学習センター、西住公民館、農村環境改善センターで閲覧できます。
- ▶ 閲覧時間 / 午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日、祝日を除きます。ただし、教育施設では、土曜日に閲覧できますが、月曜日は閲覧できません。)
- ▶ 意見の提出方法 / (あて先) 仙南地域広域行政事務組合業務課 1. 郵送…〒989-1264 柴田郡大河原町字新青川1-1 2. FAX…0224-52-2660 3. 電子メール…gyoumu@az9.or.jp 4. 直接持参…各閲覧場所の窓口 ※電話や口頭による受け付けは行いません。
- ▶ 意見の記入要領 / 様式は、各閲覧場所に設置しているほか、仙南地域広域行政事務組合のホームページからもダウンロードできます。なお、住所、氏名、電話番号などを必ず明記の上、提出してください。

☎ 仙南地域広域行政事務組合業務課 ☎ 0224-52-2870
町民環境課 ☎ 0224-55-2113



広 告



柴田町図書館

からのお知らせ

みんなの図書館

祝 成人!

1月の特集

若い皆さんにぜひ読んでもらいたい!

あけましておめでとうございます。

さて、1月9日は柴田町でも成人式が行なわれ、約500人が成人されるそうです。そこで今月の特集は、成人となられた方や若い世代の方々にぜひ読んでもらいたい本を特集します。図書館で将来の人生に役立つ一冊を見つけてみませんか。

1月のお話し会

日時 / 1月15日(土) 午前11時～正午※事前の申し込みは必要ありません。

場所 / 柴田町図書館 (ふるさと文化伝承館1階 体験学習室)

協力 / 絵本読み聞かせの会「おむすびころりん」

◆開館時間 ・火曜日～金曜日 午前10時～午後7時 ・土・日曜日、祝日 午前10時～午後5時

◆1月の休館日 ・1月1日(土)～4日(火)、11日(火)、17日(月)、24日(月)、31日(月)

☎ 柴田町図書館 (しばたの郷土館・ふるさと文化伝承館内) ☎ 86-3820 FAX86-3821

Eメール :library@town.shibata.miyagi.jp



広がっています! 参加と協働のまちづくり パート3

11月7日に行われた「花のまち柴田千人植栽」は、船岡城址公園と白石川河川敷を会場に、“花のまち柴田”に向けて植栽活動を行いました。

当日は、住民、柴田町シルバー人材センター、柴田町商工会、柴田町建設工事協議会、仙台大学の学生、各種団体の方々など約550人の参加をいただき、苗木や球根を植えました。また、東北リコー株式会社からは、ハナモモの苗木64本を寄贈していただくなど、千人植栽は協働を実践する一大イベントとして終わることができました。

船岡城址公園の山頂付近では、町が行うガーデニング教室の受講生などが中心になって“モデルガーデン”づくりの第一歩を踏み出しました。このモデルガーデンは、自らが花に関わることにより、花のまちづくりに親しみを持っていただけの場として、今後も住民などとの協働により作り上げていきます。

町では、参加しやすい場の提供や協働を進められる環境づくりを行い、多くの皆さんが気軽にまちづくりに関わられるよう取り組んでいきます。

問 まちづくり政策課 ☎ 54-2111



広 告

まちかど NEWS



豊かな自然や長い歴史に育まれた文化に触れる

里山ハイキングで“柴田再発見”

11月6日、12日、20日、26日の4日にわたり、柴田町観光物産協会主催による「里山ハイキング」が行われました。4日間の各コースで延べ159人の町民が参加し、豊かな自然に恵まれた農村部の神社仏閣や名所旧跡を巡るとともに、里山の眺望を楽しみながら山並みを歩きました。各コースとも天候に恵まれ、ふるさと「柴田再発見」ができ、参加者からは、次回の実施の要望が多く寄せられています。



魅力に満ちたハイキングコースを満喫

町長の特別授業

11月16日、船迫中学校で滝口町長を講師に招き、特別授業が開かれました。これは、社会科(公民)で「地方の政治と自治」を学習している3年生を対象としたもの。授業では、町長が自身の思い出話を交えながら、まちづくりについて講義を行いました。また、生徒たちは「三町合併は、また議論されるのか」や「商店街活性化のため、何か対策は」など、未来を真剣に考えた質問をしていました。



現場の声を聞き、地方自治への関心が高まりました



真つすぐ投げるのは結構難しい

学校の枠を超えた交流

梶本地区3校のPTA会員交流事業として11月20日、レクリエーション交流会が行われました。当日は、学年対抗でドッチビーを行い、会員相互の親睦と交流を深めました。ドッチビーとは、ドッチボールの「ドッチ」とフリスビーの「ビー」を合わせたもので、フライングディスクを用いてドッチボールを行うもの。ルールは基本的にドッチボールと同じなので、初めての方でも楽しむことができました。

広 告

心に響く生演奏

北日本電線株式会社は12月10日、仙台フィルハーモニー管弦楽団による本格的なクラシックの演奏会に、町内の小学6年生と中学1年生713人を招待しました。この演奏会は、事業所がある柴田町への地域貢献活動の一環として、世界の名曲を聞き、音楽の素晴らしさや楽しさを体感してもらおうと開かれたもの。指揮者体験では、小学生がタクトを振り、オーケストラを前に貴重な体験をしました。

迫力のある演奏で観客を魅了



歩道にウッドチップを敷いた公園を見学

姉妹都市からアイデアを学ぶ

11月27日、「北上市・柴田町姉妹都市交流バス事業」が岩手県北上市で行われ、上川名地区の18人が北上市黒岩自治振興会との交流を図りました。黒岩自治振興会は、地域資源の整備や高齢者への給食サービスなど積極的に活動している団体。上川名地区も農家レストランや産鑑賞会など検討しており、今回の交流は、お互いに参考になるとともに、今後の地域同士の交流のきっかけとなりました。

JICA ボランティア芹澤美紗子さんが表敬訪問

12月14日、独立行政法人国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊として今年1月から2年間、セネガル共和国に派遣される芹澤美紗子さん（西船迫）が、滝口町長を表敬訪問しました。芹澤さんは「砂漠化が進む当地での水の安定供給の推進、子どもたちへの環境教育、植林活動に携わり、少しでも現地の役に立てるよう、2年間健康で楽しく過ごしたいと思います」と、抱負を話してくれました。

激励の言葉を贈り、握手を交わす
滝口町長と芹澤さん



温かい善意に心から感謝する日となりました

献血事業への貢献

陸上自衛隊船岡駐屯地は11月29日、献血者に感謝する集いで、宮城県知事褒状を贈呈されました。これは、多年にわたり組織的に協力した功績が認められたものです。陸上自衛隊船岡駐屯地では、昭和45年から献血事業の推進に協力。ポスター掲示やのぼり旗を作成し、隊員に協力を呼び掛け、年3回の献血を実施しています。また当日は、昨年度献血回数数が200回に達した方の表彰も行われました。

広告

広告

みやぎ県南中核病院 からのお知らせ

問 みやぎ県南中核病院 ☎51-5500 <http://www.southmiyagi-mc.jp/>



当院では、第1駐車場（西側）に身障者専用駐車スペース（車いす優先駐車スペース）を6台分用意しています。お体の不自由な方が運転し、来院された場合を最優先とさせていただきます。

この駐車スペースを適正にご利用いただくため、「駐車許可証（身障者用）」を1階総合案内にて発行しておりますので、お問い合わせください。

お子さんの 急な発熱や急なケガのとき

- こどもの救急ホームページ <http://kodomo-qq.jp/>
夜間や休日などの診療時間外に病院を受診するかどうか、判断の目安などを情報提供しています。
(監修：厚生労働省 / 社団法人 日本小児科学会)
- 宮城県医療機能情報提供システム
<http://medinf.mmic.or.jp/>
県内の医療機関の所在地や診療科、診療時間などの情報を提供しています。



こうほう 文芸

短歌

初春やなづ菜をきざみ味噌汁の
菜ほの苦し里に住めこそ
街並にもみどの炎投影し
夕日いそいそ森へ帰らん
愛犬に「ずーっといつしよだよ」と頼ずると
「クークークー」と答えてくれる

船岡 沢田 順子
船岡 柄目けい子
葦神 葛

川柳

年金の家庭仕分けも待ったなし
喪に服す正月こたつと決めました
口裏を合わせて親を困らせる
墨衣立派に付けて平和説く
災いは天から地から口からも
集金へ丁度揃っている小銭
親に似て雀百まで政治好き
人生の落丁埋める傘寿坂
友欠けて香の匂が身に迫る
持久走孫を応援熱くなる
思いでもかかずめぐる若い頃

四日市場 坂本 一風
四日市場 齊藤夢太郎
西船迫 大沼 一路
船岡 幕田 昇
船岡 早坂 洋子
船岡 島貫とし子
船岡 清水 常春
船岡 長尾 純子
船岡 大宮 二郎
船岡 伊藤タイ子
船岡 加藤 マサ

俳句

鳴らも日の斑のひとつ小春かな
座院のポインセチアの生気満つ
古時計止まりのままの冬座敷
美ら海や少女等の夢散りばめて
こけしにはこけしの曲線冬桜
みかん剥く窓打つ風を聞きながら
吹き募る風飛び交う葉十二月
大雪や髪梳くだけの十六歳
清流に散り紅葉また散り紅葉
白鳥の連なり翔てり初山河
絡ぐ手に降る雪とけて定禪寺

佐藤きみこ
伊澤二三子
中野西範子
鈴木 純子
大久保 椿
日下 節子
若月ノリ子
山家美智子
笠松ふみ子
永井 堯
大槻 信吉

広 告

広 告



夢空間 2011



はなちゃん (ペンネーム)



女王の番犬 (ペンネーム)

smile kids

お子さん(4歳まで)の写真をお待ちしています。写真の裏にお子さんの名前を必ず書いてください。投稿者の住所、氏名、電話番号、子どもの名前・生年月日を明記し、「ひとこと」を添えて応募してください。

こども美術館



「大光院を描こう」

船迫小学校6年

長山真奈さん



「大光院を描こう」

船迫小学校6年

佐藤佑さん



「縄文土器」

船迫小学校6年

渡部愛絵さん



ふれあいマイタウンは、町民の皆さんからの応募・紹介でつくるコーナーです。俳句・川柳・短歌に興味がある(こほう文芸)、とてもすきな方なので紹介したい(人間もよう)、自己表現コーナー(夢空間 2011)、子どもの成長の写真やかわいい孫の写真を載せたいという方(町内にお住まいの4歳以下のお子さん)、はがき、手紙などで1月12日(水)までご応募ください。 ■連絡先/まちづくり政策課 ☎54-2111

広 告

広 告



柴田町食生活改善推進員連絡協議会の
Cooking Recipe レシピ
今が旬！冬野菜を食べよう

～根菜を食べて元気に冬を過ごしましょう～

北風の冷たい季節になりました。冬の代表野菜の大根を使って体の温まるスープやおせち料理の一品を作りました。地域の食材で和食の良さを深々と味わってみませんか。



今が旬の根菜を使ったヘルシーレシピを紹介します。

牛肉と里芋のスープ
一人当たり：109Kcal、塩分0.9g



材料(4人分)

- 牛もも薄切り…150g
- 大根…1/4本
- 里芋…中4個
- 貝割れ大根…1パック
- 水…5カップ
- しょうゆ…大さじ1
- 酒…大さじ2
- 塩…適量
- こしょう…少々

作り方

- ① 大根は2～3cmの厚さの輪切りにし、皮をむいて、さらに半月に切る。角を少し切り取り、面取りをする。
- ② 鍋にお湯を沸かし、塩少々で大根を入れ竹串がすっと通るくらいに下ゆでする。
- ③ 里芋は洗って皮をむく。ふきんで汚れをふき取る。
- ④ 牛肉は一口大に切って鍋に入れ、水5カップを加えて強火にかける。煮立ったらアクをすくい取り、火を弱める。
- ⑤ しょうゆ、酒、大根、里芋を加えて20分くらい煮る。里芋が柔らかくなったら、塩、こしょうで調味する。
- ⑥ 器に盛り、貝割れ大根を飾る。

材料(4人分)

- 豚肩ロース(塊)…250g
- しょうが…1片
- ねぎ…1/2本
- キャベツの葉…5～6枚
- 青じその葉…20枚
- 貝割れ大根…2パック(みそ床)
- みそ…大さじ3
- にんにく…1片

作り方

- ① しょうがは厚めに切り、ねぎは長さ10cmに切る。
- ② 鍋に豚肉、しょうが、ねぎを入れ、かぶる位の水を加えて強火にかける。煮立ってアクが出たらすくい取り、弱火にして40分ゆでる。豚肉に竹ぐしを刺して赤い汁が出なくなったら取り出す。
- ③ みそ床を作る。ボールにすりおろしたにんにくとみそと合わせ、ゴムベラでよく混ぜる。
- ④ ラップの上に③を広げて均一にのばす。汁気をふき取った②の豚肉をその上に乗せる。みそで肉を包むよう、ラップの上から手で軽く押さえてなじませる。
- ⑤ 冷蔵庫に一晩入れて味をなじませておく。
- ⑥ キャベツは芯を取り、4～5cm四方に切る。貝割れ大根は根元を切り落とす。キャベツ1枚、青じそ1枚、貝割れ大根5～6本の順に乗せ、1組にして皿に並べる。
- ⑦ 豚肉はみそを付けたまま2～3mmの厚さに切って盛る。野菜1組で肉を包んでいただく。



人口と世帯数



38,452人
(前月比29人減)



19,152人
(前月比16人減)



19,300人
(前月比13人減)



14,532世帯
(前月比4世帯減)
(平成22年12月1日現在)